

平成25年度 行政評価 施策カルテ

施策名	1 高齢者の社会参画の促進
-----	---------------

施策主管課	高齢福祉課	総合計画記載頁	67ページ
-------	-------	---------	-------

1 施策の位置付け

政策の柱	I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 高齢期の生活を充実する	政策の達成目標 (基本施策目標)	高齢者が、自らの介護予防に積極的に取り組み、住み慣れた地域の中で、健康で生きがいを持ち、また、介護が必要になっても尊厳を保持しながら、安心して自立した生活を送っています。
------	-----------------------------	----------------	---------------	---------------------	---

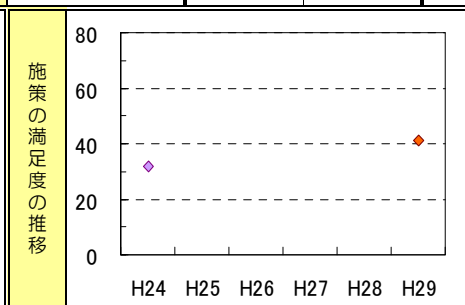
2 施策の取組状況

施策目標	高齢者一人ひとりが、地域の中で自らの知識や経験を生かしながら、元気に行動し、いきいきと暮らしています。
------	---

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24 (H23.3現在)	H25	H26	H27	H28	H29	評価
	指標1	高齢者がボランティア活動へ参加している割合(%)	単年度目標値	-	-	11.0	12.0	12.5	13.0		-	指標3	シルバー人材センター会員数 /65歳以上1千人	中核市平均	20.1				
	現状値	実績値	-								実績値		16.2						
	目標値(H29)	単年度の達成度	-								中核市での本市の順位		28位/41市中						
指標2	みやシニア活動センター延利用者数(人)	単年度目標値	2,900	3,500	4,200	5,000	6,000	7,200	A	指標4		中核市平均							
	現状値	実績値									実績値								
	目標値(H29)	単年度の達成度									中核市での本市の順位								
		単年度目標値																	
	現状値	実績値																	
	目標値(H29)	単年度の達成度																	
										③ 市民意識調査結果	施策の満足度(%)	調査結果	H24(現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価
											目標値(H29)	前年度からの増減	31.9%						

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 逶増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{単年度目標値}} \times 100 (\%)$
★ 逶減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{単年度目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



※評価の考え方

施策指標	A:達成度90%以上 B:達成度70%~90%未満 C:達成度70%未満
中核市等との水準比較(中核市での本市の順位)	A:上位1/3(1~14位) B:中位(15~28位) C:下位1/3(29位以下)
市民意識調査結果(満足度)	A:前年度より向上(2%超) B:前年度同水準(±2%以内) C:前年度より低下(−2%未満)

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策指標	みやシニア活動センターの利用者数については、平成24年度より新たに「とちぎジョブモール」での出張相談に取り組むなど、相談機能の充実を図ったことにより、目標値を上回る成果を得られた。	市民満足度		進捗の状況	順調
------	--	-------	--	-------	----

3 施策を構成する事業の状況

No.	事業名	戦略P・主要事業	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		開始年度	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物（誰・何に）	取組（何を）		
1	みやシニア活動センター事業	○	・社会活動への参加を促す仕組みづくり ・高齢者の就業支援の充実	シニア世代	総合相談、企画事業（定期講座・講演会等）、ネットワーク会議等の実施	H20	ハローワークやまちづくりセンターなどの関係機関・団体等との連携の充実を図るとともに、企画事業を通して、シニア世代が必要とする情報の提供に取り組む。
2	高齢者地域活動実践塾の設置	○	・社会活動への参加を促す仕組みづくり	概ね60歳以上の高齢者	自治会区を基準として地区公民館等を拠点に活動を行う高齢者に対する実践塾の開設時に必要な消耗品の支給	H15	高齢者の社会参画や生きがいづくりを推進するために必要な事業であることから、市民等への周知を図りながら事業を継続する。
3	高齢者外出支援事業	○	・高齢者の外出支援の充実	年度内に70歳以上になる高齢者	年度に1回の5,000円相当のバス乗車券等の交付（1,000円の自己負担あり）	H15	高齢者の外出を支援するために、引き続き、制度の周知に努めるとともに、地域内交通の整備状況に合わせ、事業の選択肢の拡大を図りながら事業を実施する。
4	シルバー人材センター運営費補助金	○	・高齢者の就業支援の充実	公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター（対象：概ね60歳以上での健康で働く意欲のある高齢者）	公益社団法人シルバー人材センターへの運営費の補助	S55	今後、さらなる高齢者の増加が見込まれ、高齢者の就業機会の確保の必要性が高まることから、当該団体が効果的・効率的な運営ができるよう、指導・支援を行う。
5	老人クラブ活動費助成事業		・交流の場や交流機会の提供	単位老人クラブ（対象：60歳以上の高齢者）	活動費への補助金の交付	S39	老人クラブが多様化する高齢者ニーズに対応した魅力ある組織となるよう、宇老連を通して単位老人クラブの活動内容の一層の充実を働きかけながら、支援を行う。
6	老人クラブ運営費助成事業		・交流の場や交流機会の提供	（財）宇都宮市老人クラブ連合会（対象：60歳以上の高齢者）	宇都宮市老人クラブ連合会への運営費の補助	S59	本格的な高齢社会において、地域ごとの高齢者の自主組織である老人クラブの果す役割は非常に大きいことから、その健全育成を支援する当該団体が効果的・効率的な運営ができるよう、指導・支援を行う。
7	長寿祝記念品贈呈事業		・交流の場や交流機会の提供	満80歳、90歳、100歳到達者、市内最高高齢者	・対象者への敬老祝金の支給 ・対象者への祝詞及び記念品の贈呈	H10	社会状況の変化や高齢者のニーズを踏まえながら、事業内容について検討する。
8	敬老会開催共催負担金		・交流の場や交流機会の提供	地区社会福祉協議会（対象：75歳以上高齢者）	各地区での敬老会の開催支援、開催負担金の交付	S57	より多くの高齢者の参加が得られるよう、他市の取組状況や関係団体からの意見を収集しながら事業を実施する。
9	生きがいづくり推進事業派遣事業補助金		・学習・スポーツ活動・芸術活動の場や機会の提供	ねんりんピック（参加資格60歳以上）に出場する本市の栃木県代表選手	派遣費用の一部を補助	H14	高齢者の生きがいづくりや健康づくりを推進していくため、引き続き、本市選手の全国大会出場を支援する。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	<p>◆高齢者を取り巻く環境は変化しており、ニーズも多様化していることから、高齢者の望むライフスタイルが実践できるような支援体制や場の確保が求められている。</p> <p>◆高齢者への支援策などについて、適宜見直しを行い、効果的・効率的に事業に取り組んでいくことが望まれている。</p>
方向性	<p>〈施策全般〉 ◆高齢者一人ひとりが、地域の中で自らの知識や経験を生かしながら、健康で生きがいをもって安心して暮らせるよう、高齢者の社会参画の仕組みづくりに取り組むとともに、高齢者の生きがいづくりの促進を図る。</p> <p>〈主要事業〉 ◆「高齢者の社会参画の仕組みづくりの推進」に向け、引き続き、「みやシニア活動センター事業」において、ハローワークやまちづくりセンターなどの関係機関・団体等との連携の充実を図るとともに、定期講座や講演会などの企画事業を通してシニア世代が必要とする情報の提供に取り組むほか、元気な高齢者が地域のなかで活躍できる新たな仕組みについて検討を行う。 また、高齢者の外出を支援するために、引き続き、「高齢者外出支援事業」に取組み、事業の周知に努めるとともに、地域内交通の整備状況に合わせ、事業の選択肢の拡大を図りながら事業を実施するほか、今後、さらなる高齢者の増加が見込まれ、高齢者の就業機会の確保の必要性が高まることから、引き続き、シルバー人材センターが効果的・効率的な運営ができるよう、指導・支援に取り組む。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>